

市史編さん事務局へお気軽にお越しください!

市史編さん事務局は、みき歴史資料館（上の丸町、旧市立図書館）の2階にあります。開室時間は9:00～17:00です（月曜休室、また調査等により臨時に休室している場合もあります）。また毎週水・木曜には、併設する市史編さん整理室において、「市史編さんボランティア」の作業も行っています。

三木の歴史についてお知りになりたいことがある方、歴史資料についてご相談のある方、また市史編さんボランティア作業にご興味のある方は、お気軽にご来室ください。



三木の古い資料や写真の情報をお寄せください!

市史編さんグループでは、三木の歴史について幅広く調査を行っています。

- ◆ くずした文字で書かれた帳面や一枚ものの文書などの古文書
- ◆ 和紙に書かれた冊子などの古い本
- ◆ 明治・大正・昭和の古いノートや記録（日記・手紙など）
- ◆ 三木市域の古い写真、絵画、映像など
- ◆ 自治会などの団体、地域でのグループ活動などの記録や資料
- ◆ 古いふすまや屏風（古文書が、下張りに使われていることがよくあります。）

皆さんのお近くにある古い記録類は、地域の歴史を語る大切な歴史資料となります。上記のような資料の情報をお持ちの方は、ぜひ市史編さんグループまでご一報ください!

市史編さん日誌（平成29年4月～平成29年8月）

平成29年4月12日	地域編口吉川部会開催、口吉川部会勉強会
平成29年4月22日	地域編口吉川部会まち歩き調査
平成29年4月29日	志染町・御坂神社屋台組み立て作業調査
平成29年5月4,5日	志染町・御坂神社春季例大祭調査
平成29年5月10日	地域編口吉川部会開催
平成29年5月20日	第2回通史編専門委員会及び市内巡見
平成29年5月23日	篠原神社資料調査
平成29年6月14日	地域編口吉川部会開催、蓮花寺資料調査
平成29年6月16日	通史編古代史部会巡見調査
平成29年6月16,21日	神戸大学社会学研究室による社会調査（旧玉置家住宅文書保存会の活動）
平成29年6月26日	通史編文化財部会開催
平成29年7月6日	第2回地域編専門委員会
平成29年7月12日	通史編古代史部会巡見調査
平成29年7月13日	地域編口吉川部会開催
平成29年7月18日	夏の義民祭（本要寺・宝蔵文書虫干し）
平成29年7月20日	口吉川町大島自治会文書の調査
平成29年7月26,27日	市史編さんボランティア報告会
平成29年7月27日	口吉川小学校資料調査
平成29年7月28日	衣笠家文書調査
平成29年8月5日	通史編「近世史部会」開催
平成29年8月17日	地域編口吉川部会開催
平成29年8月23日	地域編口吉川部会現地調査

市史編さんだより 第4号（平成29年9月27日発行）

編集：三木市教育委員会教育企画部 文化スポーツ振興課 市史編さんグループ
 発行：三木市教育委員会
 連絡先：市史編さんグループ
 〒673-0432 兵庫県三木市上の丸町4-5 みき歴史資料館2階
 電話 0794-83-1120 / FAX 0794-83-1190

市史編さんだより 第4号

新しい市史の名称が『新三木市史』に決定

今回編さんする新しい市史の名称について、編さん委員会を中心に検討を重ねてきましたが、2月17日の「第2回市史編さん委員会」において『新三木市史』の名称が委員会案として決まりました。これを受けて市内部で検討の結果、このほど『新三木市史』が正式な名称として決定されました。

地域編「口吉川部会」の活動

『新三木市史』では、地域にお住まいの皆さんが調査・研究から執筆までを担う「地域編」の編さんを進めています。「地域編」では、市内10地区ごとに部会を設けて、それぞれの部会が中心となって編さんを進めていくこととなります。「地域編」の部会については、昨年度から「口吉川部会」が活動を開始しており、また今年度中には「志染部会」が活動

を開始する予定です。

口吉川部会では現在、平成31年度の発刊を目指して、口吉川町公民館において月1回程度、部会員と事務局との間で調査の進捗状況や編集方針等を協議する会議を開催するとともに、地区内の資料調査や現地調査を順次実施しています。今後はさらに調査を継続しつつ、編さんへの準備を進めるとともに、地域の方に調査研究の成果を知っていただくような場も設けていきたいと考えています。



会議の様子（7月13日）

部会員の皆さんと事務局が集まって、調査の進捗状況や本の構成などを話し合ったり、勉強会を開催したりしています。「口吉川編」としてどんな本を作っていくのか、部会員の皆さんから色々なアイデアが出されます。

地域に残っている資料の調査を進めるとともに、地域の歴史・文化遺産に足を運び、実際に見ています。身近な思わぬところに、地域の歴史、文化を物語る遺産がたくさん存在しています。これらをまとめて、刊行に向けていきたいと思っています。



石上山調査の様子（3月3日）



まち歩き調査の様子（4月22日・篠原神社）



大島自治会区有文書調査（7月20日）

御坂神社春季例大祭の調査

平成29年5月4・5日の両日、志染町の御坂神社で行われた春季例大祭の調査を行いました。今回の調査については、松下朋央さん（御坂神社権禰宜）及び御坂神社太鼓保存会の皆様のご好意により、4月29日に行われた屋台の組み立て作業の見学もさせていただきました。

調査は市史編さん事業の一環として、神戸大学の佐々木祐先生（近現代史部会）をはじめ、同大学の社会学研究室との合同で行い、保存会や地元の皆さんからたくさんのお話を伺うことができました。ご協力いただきました御坂神社様、保存会の皆さん、また神楽地区の窟屋地区、高男寺地区の皆さん、ありがとうございました。



例大祭の様子



屋台の組み立て作業の風景



関係者からの聴き取りを行う学生たち

市史の調査から…(1)

市史編さんグループでは現在、三木の歴史に関わる史料の調査を行っています。これまでの調査の結果、市域にはこれまであまり知られていなかった史料が数多く残されていることが分かっています。これらはいずれも、地域の歴史を物語る貴重な史料です。今号から、市史で調査を行った史料について、その一部を紙面にてご紹介します。

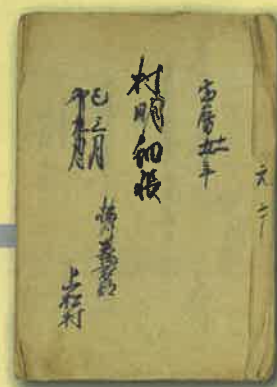
藤田紘一家文書

地名：美濃郡上松村（吉川町）

点数：250点（目録件数）

年代：宝暦11年（1761）～大正4年（1915）

内容等：本文書群は、上松村の戸長などを務めた藤田家に伝来したものです。明治初年の上松村の年貢や地租の受取証、取立帳、納付証、土地譲渡状などを含む土地関係史料、送籍状、入籍状や村の人口に関するもの、また溜池関連など村での共同作業に関わる史料など、この時期の村政に関する文書が中心となっています。



西村所有文書（西区有文書）

地名：美濃郡西村（細川町）

点数：40点（目録件数）

年代：享保11年（1726）～昭和38年（1963）

内容等：本文書群の大半は、19世紀の史料ですが、18世紀の享保期（五箇村立会山の支配に関する証文）や昭和期（屎尿処理場設置反対陳情書）の史料も含まれています。山論や水論など、争論関係の史料が多数見られるほか、年貢割付状や租税収納済済証など、税に関する史料が残されています。その中でも、西村と隣村との間で村境の溜池利用をめぐる争われた毛谷筋争論関係文書は、分量が長大で特筆に価します。



通史編と地域編の「専門委員会」を開催

平成29年5月20日、第2回通史編専門委員会を開催しました。同委員会では、事務局から作業の進捗状況を報告するとともに、各部会長から前年度の活動実績及び今年度の活動予定について報告がありました。この各部会長からの報告に基づき、今年度の通史編各部会の活動が本格的に進められることになりました。



通史編専門委員会の様子（5月20日）

また、平成29年7月6日には、第2回地域編専門委員会を開催しました。同委員会では、口吉川部会の活動状況を報告するとともに、今年度立ち上げ予定の志染部会の準備状況について報告がありました。各専門委員からは、口吉川部会の作業についてのアドバイスがなされました。また、地域編の体裁について、議論を交わしました。



地域編専門委員会の様子（7月6日）

通史編各部会の活動

『新三木市史』では、「地域編」と平行して、学術的観点から三木市の歴史をまとめていく「通史編」の編さんに取り組んでいます。「通史編」では現在、古代、中世、近世、近現代、自然、考古、文化財の7つの専門部会が組織され、各時代別・分野別に応じた調査研究活動を進めています。



文化財部会の会議（6月26日）



古代史部会の巡見調査（6月16日）



近世史部会の会議（8月5日）



考古部会の巡見調査（8月10日）